

平成14年度

# 秋田市文化選奨

秋田市文化選奨は、芸術・学術の分野で優れた作品を発表し、文化の向上に貢献したかたに贈られます。今年度の受賞者は、次のかたがたです。

表彰式は、7月23日(火)午後4時から秋田ビューホテルで行います。

邦舞  
きよもと「やすな」  
清元「保名」  
ふじませいらん  
藤間静蘭さん  
(本名 加賀谷静子)  
旭南二丁目 50歳



華やかな振り事のうちに、淋しさなどの微妙な心の動きの表現が求められる清元「保名」。藤間さんは、作品の本質をとらえ、内面的な要素を、優雅で夢想的に表現し、その高い技術と優れた感性・表現力が評価されました。



音楽  
CD「Bridge of Bells」  
「Prayer of Peace」  
聖霊高校ハンドベルクワイア



ハンガリーとの交流から生まれ、「アフガニスタン復興支援国際会議」の参加国に贈られたCD「Bridge of Bells(ベルのかけ橋)」。ハンガリーでの平和祈念演奏を収め、売上金をアフガニスタン難民支援金として寄附したCD「Prayer of Peace(平和への祈り)」。

聖霊高校ハンドベルクワイアの演奏による2枚のCDは、優れた芸術性ととも、世界平和を願う質の高い文化活動として評価されました。

市政

トピックス

市町村合併トーク

## 合併は市民生活向上を目的に



約1時間半にわたり議論が続けられました

六月二十七日、市役所正庁で寺田知事、佐竹市長、市議会議員などが参加し、市町村合併トークが開かれました。寺田知事は、「行政のリストラとして合併は必要。秋田市には広く周りの市町村を見て、合併推進のリーダーシップをとってほしい」と話しました。一方、佐竹市長は、「合併を考えるときに、市の規模を大きくすることを目的とするのではなく、市民生活の向上や市勢の発展を追求するための理由を見つけることが必要。また、合併後の都市の形も含め、合併についてのさまざまな情報を市民に提供し、話し合いを重ねていくことが大事と考えている」と話しました。市民のみなさんも市町村合併を自分たちの問題として、一緒に考えていただきたいと思います。

市政懇談会

## 新世紀プラン見直しを審議



今後も審議を重ねます

この日は、四十六人の委員と市長ほか市の職員が参加。社会情勢の変化などをふまえた「秋田市新世紀プラン」(第九次秋田市総合計画)の見直しについて話し合いました。今後、五つの部会に分かれ、それぞれ、まちづくり、市民生活、福祉などについて話し合い、今年度内に策定するプランの改訂版に意見を反映していきます。

七月一日、市内のホテルで、市政懇談会の第一回総会が開かれました。市政懇談会は、市民の意見を、市の総合計画などに反映させるため設けられたもので、委員の任期は二年。五十人の委員で構成されています。